

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所 あんじゅ		
○保護者評価実施期間	R7年 1 月 6 日		～ R7年 1 月 20 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17人	(回答者数) 15人
○従業者評価実施期間	R7年 1 月 6 日		～ R7年 1 月 20 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2 月 20 日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども達一人一人の特性やニーズに合わせて、計画的に支援内容を職員全体で立案、実施している。課題に対してのねらいを明確にし、支援に臨んでいる。	毎日のミーティングの際に、その日の活動について、個々の支援についてを細かい所まで話し合いをしている。	子ども達の発達を促す活動の研修機会を増やし、さらに支援力を向上させていきたい。
2	集団療育を軸とし、個々に合わせた支援をしている。	子ども達が楽しく活動に取り組みながらその場に合った立ち振る舞いや友達と関わる事の楽しさを感じられるような支援をしている。	子ども達が自分で考え行動し、成功体験を通して心身の成長発達が出来るように支援したい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との同年代の子ども達との交流をする機会が持てずにいる。	事業所外での活動がなかなかできない事があり、検討中。	年間の季節行事の見直しをし、地域との交流が出来るよう検討する。
2			
3			